

水田地帯における地域農業の担い手と構造変化
ー富山県及び佐賀県を事例としてー

目 次

まえがき

第1章 研究課題と調査地の位置づけ

第1節 研究課題	-----	1
第2節 研究方法	-----	3
第3節 研究対象	-----	5

第2章 調査事例

第1節 富山県砺波市A地区

1. 富山県と砺波市の水田農業	-----	16
(1) 富山県の水田農業の特徴	-----	16
(2) 砺波市の水田農業および担い手の動向	-----	20
2. 砺波市A地区における農業構造の現状	-----	24
(1) 農家構成と農地流動化の現状	-----	24
(2) 集落と担い手の現状	-----	32
3. 砺波市A地区における農業構造変化の将来動向	-----	45
(1) 担い手の現状と農地利用	-----	45
(2) 農家と担い手の将来動向	-----	51
4. 砺波市A地区における農業再編の方向	-----	52
(1) 組織経営体の立地と農地流動化	-----	52
(2) 農地の利用調整機能の整備	-----	53
(3) 大規模企業法人の規模拡大, 集落営農組織の経営発展	-----	54
(4) 散居集落特有の課題への対応	-----	54

第2節 佐賀県佐賀市B地区

1. 佐賀県と佐賀市における水田農業	-----	55
(1) 佐賀県の水田農業の特徴	-----	55
(2) 佐賀市の水田農業および担い手の動向	-----	61
2. 佐賀市B地区における農業構造の現状	-----	66
(1) 農家構成と農地流動化の現状	-----	66
(2) 集落と担い手の現状	-----	71
3. 佐賀市B地区における農業構造変化の将来動向	-----	88
(1) 担い手の現状と農地利用	-----	88
(2) 農地と担い手の将来動向	-----	92

4.	佐賀市B地区における農業再編の方向	-----	94
(1)	集落営農組織	-----	94
(2)	個別経営との棲み分けと農地利用調整	-----	94
第3章 まとめと今後の課題			
第1節	農業の担い手と農業構造の現状	-----	96
第2節	農地利用と調整問題	-----	99
第3節	農家のリタイアと農地の受け手の展望	-----	100